

平成29年度 作手地域自治区地域活動交付金採択状況

No.	団体名	事業名	事業目的	総事業費	内定額
1	つくでブッククラブ	交流できる図書空間づくり —つくで交流館図書室整備事業—	作手地区の図書環境整備のため、図書環境や図書室について学び、活用推進を図るための室内装飾作業の支援や、読書推進事業を行います。 また、これらの事業を通して住民交流を図る機会を作ります。	76,000	76,000
2	学校跡地のあり方を考えよう会	学校跡地活用推進事業 —外の力を内の力に—	作手地内に新たに学校跡地が2か所増えます。地域ごとの協議または全体の協議を促すため、先進地の活動を参考に話し合う機会を作ります。また、昨年に引き続き、旧菅守小跡地の活用推進のため、裏山及び周辺の整備と他地区から集客を図るイベントを行い、活動広報を行います。	404,000	300,000
3	キッチンクラブつくで	「作手オリジナル料理本」の作成で 食育・共育	作手交流館の調理室を活用し地域の食育・共育を図る。事業は年間を通じ、作手を中心に奥三河で生産されている食材を使用した家庭・栄養・郷土などの料理、また、おもてなしの心を学ぶ活動を行います。 3年間の継続事業で「作手オリジナル料理本」にまとめます。	276,000	276,000
4	菅沼区	「菅沼のあゆみ」史料編纂事業	菅沼集落で昔から行われてきた行事などが無くなっていく中で、昔の事をよく知っているご高齢の方々が、ご健在のうちに、歴史や地形、文化などを収録したわかりやすい史料を編纂することにより後世に伝え、集落の過去のあゆみを明らかにすることにより、現在を見つめ直し、そこから集落の進むべき未来を見通していくことを目的に、冊子を編纂します。	534,000	300,000
5	糸結びの会	異世代交流事業 —防災ずきんづくりと防災学習—	作手地域に住む女性たちの異世代交流を図るため、手芸を楽しみながら、防災も学べる機会を作ります。	99,000	99,000
6	地域情報誌編集部	地域情報誌の作成事業	地域情報の入手手段としての役割や、地域住民自ら地域の新たな魅力を発見し、地域情報の発信を図るため、1年間を目標に地域活動交付金を活用させていただき、地域住民が主体的に活動し地域の情報を集め、作手地域に特化した情報誌の作成を、試験的に行います。	41,000	41,000
7	さわやかネットつくで	新しいピアノで歌おう、みんな！	つくで交流館に新しいピアノが導入されたのを契機に、各世代の連携や地域の連帯を図るため、まずは1年間を目標とし、全住民を対象に、誰でも知っている曲の合唱と演奏会を行います。	80,000	80,000
8	作手音楽ネットワーク ♪アルペジオ♪	♪作手をもっと音楽で盛り上げるプロジェクト♪	作手地域内の活性化を図るため、1年間を目標に平成29年3月にできた、つくで交流館での活動を図りながら、既存施設も活用するための音楽活動を行います。	99,000	99,000
9	菅守スポーツ愛好会	旧菅守小学校グラウンド整備事業	地域住民の健康増進交流を図るため、グラウンドを整備し、グランウドゴルフ、ゲートボールの普及推進と地域住民のいこいの広場として利用する。	97,000	97,000
10	作手を考える会	作手で活動する人々の技芸・技術の 伝承事業	地域住民の交流と地域の活性化を図るため、1年間を目標にさまざまな分野に精通した人達を紹介する冊子、及び、リーフレットを作り、持っている技芸、技術の伝承事業を行います。	99,000	99,000
合 計				1,805,000	1,467,000